

# 「カッコイイ」イラストコンテストに参加しよう

今回は「カッコイイ」イラストを描いてコンテストに参加してみましょう！色や形、場面など、どのようなものが「カッコイイ」か調査したうえで分析し、自分にしか描けないステキなイラストを完成させましょう。入賞すると、プロのイラストレーターの先生からコメントがもらえたりアタムアカデミーの公式サイトで発表されたりなど、さまざまな特典があります。うで試しをするつもりで、入賞を目指して参加しましょう。

## 【今月の課題】

- STEP1 「カッコイイ」とは何か？調査・分析してみよう
- STEP2 「カッコイイ」を色や形で表現してみよう
- STEP3 「カッコイイ」を効果的に伝える構図を考えよう
- STEP4 「カッコイイ」イラストを描こう



# STEP1 「カッコイイ」とは何か？調査・分析してみよう

まずは「カッコイイ」要素にはどんなものがあるか調査して、それぞれ5個以上リストアップしてみましょう。  
自分が普段から思い描いている「カッコイイ」ものはもちろん、周りの人にも聞いてアイデアを集めてみましょう。  
さらに、人気のある「カッコイイ」ものが人気の理由やカッコイイポイントを分析して言葉にしてみましょう。

## 人

- ①戦う異能力者
- ②スポーツ選手
- ③イケメンの王子様
- ④ファッションモデル
- ⑤警察官

## 物

- ①刀・銃などの武器
- ②ピアス
- ③大きなガイコツ
- ④イナズマ・雷
- ⑤スクーター

## 環境

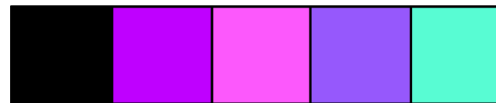
- ①和室
- ②路地裏
- ③夜のビルの屋上
- ④アンティークな建物
- ⑤ライブステージ

## 場面（シーン）

- ①爆発から逃げる
- ②壁ドン
- ③人を守る（バトル）
- ④必殺技（技の文字あり）
- ⑤落下中（浮遊中）

## 色の組み合わせ

### ①モノクロとビビットカラー



互いの色を引き立てる、  
クールな印象の組み合わせ

### ②赤と青



対立やライバルといった言葉  
をイメージする組み合わせ

### ③オレンジと水色



補色を使ったさわやかな印象  
の組み合わせ

### ④群青と金（茶）



オシャレでシックな印象の  
組み合わせ

### ⑤緑系



和を感じる渋くて落ち着いた  
大人っぽい印象の組み合わせ

## STEP2 「カッコイイ」を色や形で表現してみよう

STEP1 でリストアップした色や形などのアイデアを組み合わせ、 「カッコイイ」 イメージを形にしてみましょう。

### アイデア1



### アイデアリスト

- ・警察官
- ・人を守る
- ・爆弾
- ・赤
- ・青

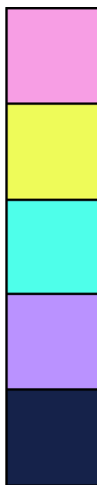
色でキャラクターの対立をわかりやすくしました。爆弾から守る「カッコイイ」場面を想像しやすい背景にしています。メインの主人公が目立つよう大きく描くと見る人にキャラクターの立場が伝わりやすくなります。

## アイデア 2



### アイデアリスト

- ・戦う異能力者
- ・夜のビルの屋上
- ・落下中
- ・モノクロ
- ・ビビッドカラー



異能力がわかりやすい特殊なビビッドカラーを使用。また、夜のビル群に映えるように配色の配置も意識した例です。

落下の疾走感が伝わるようキャラクターとビルの向きや形を縦長にそろえると動きに一貫性ができてまとまりができます。

## アイデア 3



### アイデアリスト

- ・ファッション  
モデル
- ・ピアス
- ・群青
- ・金（茶）



オシャレなカラーリングで大人っぽいカッコイイ女性に。

アクセントカラーとしてピンクを追加しています。

メインテーマの配色の印象が負けないう全体的に色調（トーン）をそろえて追加の色も入れていきましょう。

## アイデア 4



### アイデアリスト

・刀 ・メイド ・オレンジ ・水色

かわいい「メイド」とカッコイイ「刀」をデザインにとりいれました。

反対のイメージがあるものを組み合わせてカッコイイを作るなど、自由なアイデアにも注目してみましょう。カッコイイの反対の可愛いを取り入れてカッコよくみせる、自分の好きなものをカッコよく見せるためにどうするか、定番だけではなく個性的な自分だけのアイデアを見つけましょう。

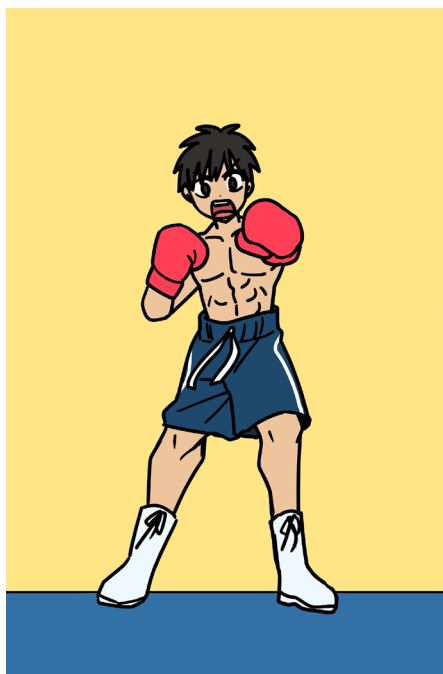
カッコイイもの×カッコイイものはもっとカッコイイよ！  
アイデアのつめこみすぎには注意しよう！



## STEP3 「カッコイイ」を効果的に伝える構図を考えよう

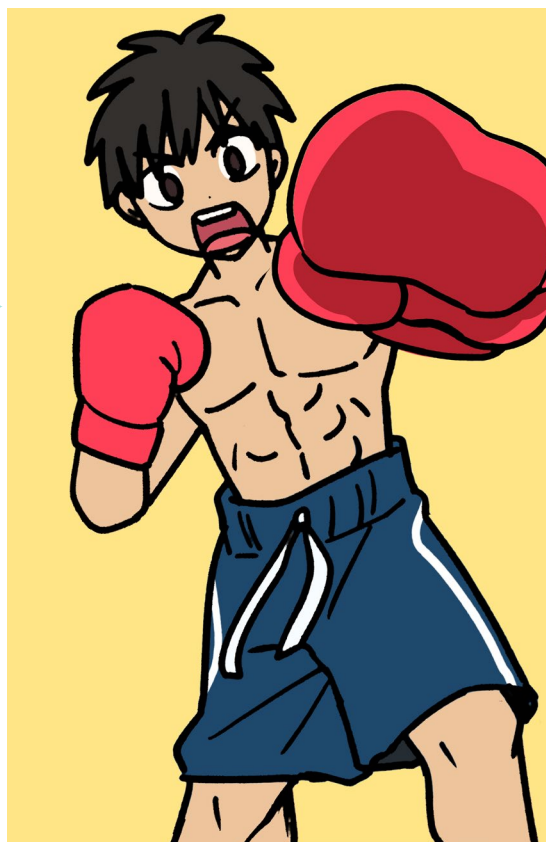
次に、アイデアをどのような構図（見せ方）で描くとより効果的に伝えることができるか、イラストの完成イメージを固めるために考えてみましょう。どうすれば迫力や雰囲気を出すことができるのか、逆に物足りなさをうめることができるのか、作例を参考にコンテスト用のラフを完成させましょう。

### 構図の例1



このイラストをもっと  
カッコよくするにはどう  
したらよいでしょうか？

カメラワークの変更



見せたいテーマとシーンを整理して、パンチを繰り出している主人公に中心をしぼったカメラワークにすることで迫力が増しました。

このように画面に映っている情報が本当に必要か、逆に近すぎてテーマにそった情報が不足していないかアイデアとラフのイラストを見直して確認してみましょう。

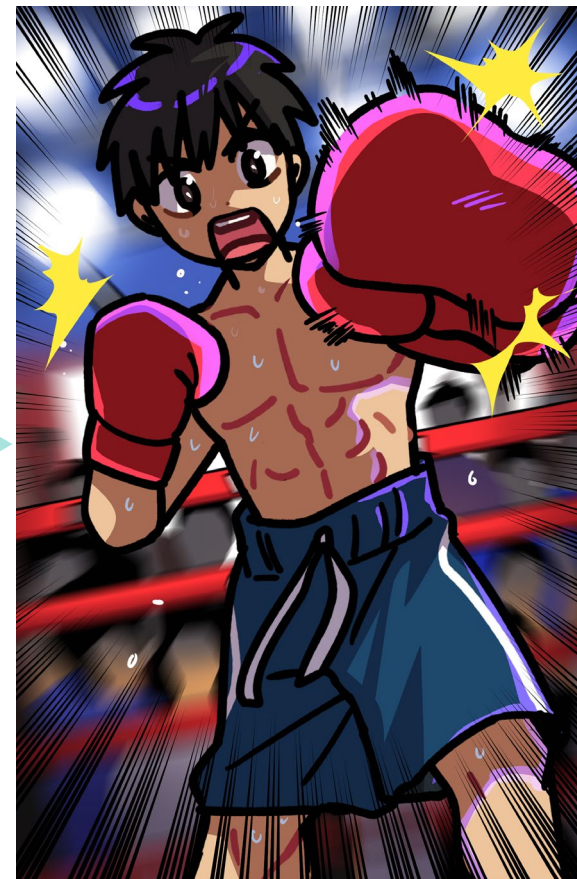
次のページに続く

背景の追加



背景を描き込み、場所の情報を追加することでシーンの状況が伝わるようになります。背景を描くことで、観客がたくさんいるステージで試合中という状況がわかりやすくなり、シーンの盛り上がりが伝わるようになりました。背景は積極的に描きましょう。

効果の追加



パンチの威力（いりょく）を表現するための効果を追加して終了です。ボクシングなどのスポーツの場合は飛び散る汗やステージのスポットライトの反射などを追加しても臨場感が増え、よりイラストの「カッコイイ」を伝えることができます。

## 構図の例2

これはアップで迫力はあるけれども他に情報のない構図の例です。

この場合、どのようなアイデアを合わせることでたくさんの評価を得られる「カッコイイ」イラストになるでしょうか？先生や周りの人と色々なアイデアを出しあってみましょう！



## アイデアの例

- ①カメラを引きにして  
場面を伝える
- ②このままでスピード線や  
エフェクトをつける
- ③必殺技の名前を大きく  
入れる
- ④場面がわかるように  
小物を追加する
- ⑤ペインタッチを筆に  
してみる

## STEP4 「カッコイイ」イラストを描こう

### 「カッコイイ」イラストの作例



最後に、コンテストに向けた「カッコイイ」イラストを完成させましょう。入賞を目指して、人に評価されることを目標にチャレンジしてみてくださいね。イラストを見てくれた人にカッコイイと思ってもらえるように、ていねいに仕上げましょう。

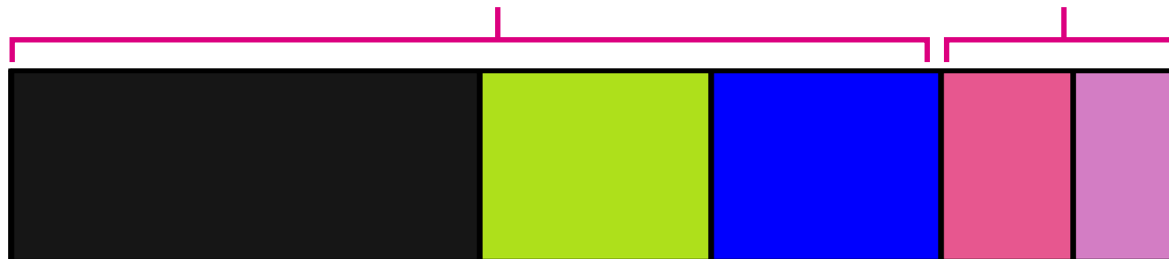
### 配色の解説

夜・ネオン街・クールでポップな表現を意識して黒・ブルー・グリーンの3色をベースにイラストを構成しました。

アクセントカラーにピンクを入れ、他の配色は無彩色や彩度低めの色を使用して、テーマカラー以外の面積が大きくなりすぎないように全体の配色バランスが崩れないように調整します。

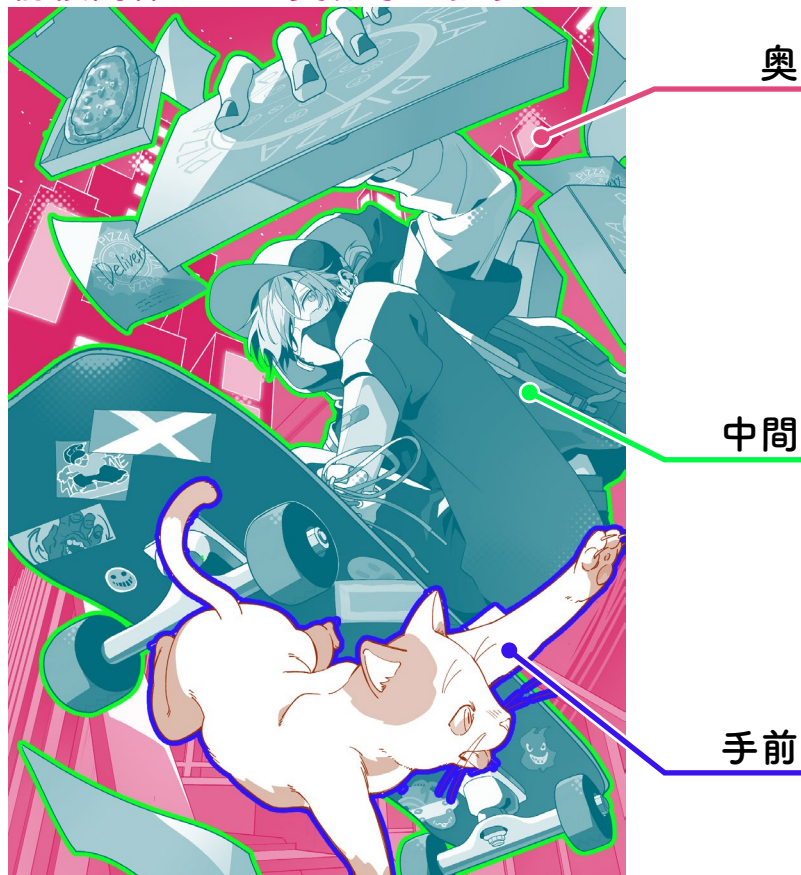
メインカラー

アクセントカラー



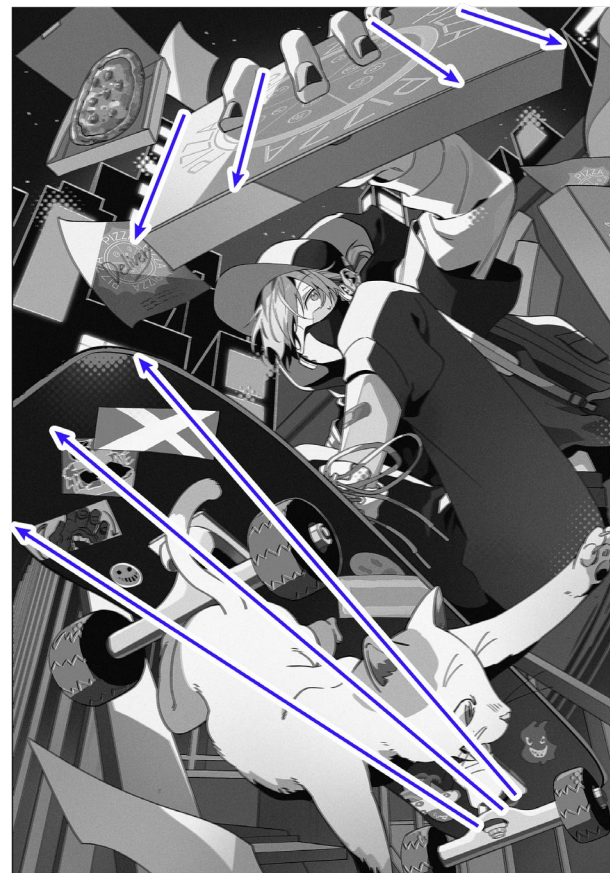
## 構図の解説

### 前後関係による奥行き表現



迫力のあるイラストにするために、奥行きを演出しました。「奥の背景」「中間のキャラクター」「手前の猫」にわけてかさねることで前後関係をつくり、奥行きを表現しています。

### パースによる奥行き表現



パースを強めに  
効かせて描くことで  
迫力を出しているよ！



前後関係とは別に、モチーフに強めにパースをつけることでも奥行き感をだしています。たとえばスケボーやピザの箱は、手前にくるほど大きくなるように描きました。こうすることで迫力のある絵に仕上がりました。